

参考資料

1 群馬県の現状

(1) 本県の人口の推移等 → 人口減少社会の到来と少子高齢化

全国の人口の推移を見ると、平成22年にピーク(128,057千人)となり減少していくことが予想されています。

本県の人口の推移を見ると、平成12年をピーク(2,024千人)に減少傾向にあり、直近では、平成22年に2,008人(全国第19位)となっています。

また、本県の高齢化の状況を見ると、直近の平成23年では23.9%となっており、24年後の平成47年には34.0%になり、三人に一人が高齢者になることが予想されます。

一方、出生数及び合計特殊出生率の状況を見ると、直近の平成23年では出生数が15,837人、合計特殊出生率が1.41となっています。昭和40年の27,885人、2.21と比較すると△12,048人、△0.8となっており、少子化が進んでいることがうかがえます。

人口と高齢化率の推移(群馬県)

		単位:千人															
		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	
		1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2011	2015	2020	2025	2030	2035	
人口(全国)		99,209	104,665	111,939	117,060	121,048	123,611	125,570	126,925	127,767	128,057	125,430	122,735	119,270	115,224	110,679	
群馬県	総人口(a)	1,606	1,659	1,756	1,849	1,921	1,968	2,004	2,025	2,024	2,008	1,961	1,908	1,845	1,776	1,699	
	うち65歳以上(b)	110	131	154	184	215	256	313	367	417	470	537	571	575	574	577	
	高齢化率(c)=(b)/(a)×100	6.8%	7.9%	8.8%	10.0%	11.2%	13.0%	15.6%	18.1%	20.6%	23.4%	27.4%	29.9%	31.2%	32.3%	34.0%	

出生数と合計特殊出生率の推移(群馬県)

		単位:人												
		昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
		1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	2008	2009	2010	2011
出生数		27,885	29,429	29,616	25,140	22,917	19,470	19,431	19,445	17,134	17,044	16,310	16,023	15,837
合計特殊出生率		2.21	2.16	1.99	1.81	1.85	1.63	1.56	1.51	1.39	1.40	1.38	1.46	1.41

※厚生労働省「人口動態調査」を使用

(2) 本県の伝統文化の継承状況

市町村合併による地域活動の広域化や農村部での過疎化が進む中、コミュニティが崩壊しつつあり、地縁的なつながりや人と人との絆が希薄になってきています。

県内の伝統文化継承に係る実態調査を平成20年に実施した結果、神楽・獅子舞等の民俗芸能の約4分の1、祭り・行事の約1割近くが「継承の危機」にあることがわかっています。

伝統文化継承状況

民俗芸能				祭り・行事				
総件数	復活	中断中	廃絶	総件数	復活	危機	中断中	廃絶
855	11	197	23	846	5	26	11	37
(構成比)			24.4%	(構成比)				8.7%

2 群馬県の文化の現状

(1) 文化活動団体数等

① 文化活動団体数

平成23年において各市町村文化協会に加盟している団体数は3,159団体であり、71千人が活動していますが、平成11年と比較すると団体数は△825団体、会員数△43千人となっており、団体数及び所属人数ともに減少傾向にあります。

◆文化活動団体数 (単位：団体、千人)

*各市町村文化協会加入団体数・所属人数

	H11	H16	H21	H22	H23
団体数	3,984	3,932	3,490	3,375	3,159
所属人数	114	103	83	78	71

(資料) 群馬県文化協会連合会

② NPO法人数(文化芸術関係)

平成24年において文化芸術活動を活動分野の一つに含むNPO法人の割合は41.1%(312団体)であり、全国の34.2%を上回っている。また、平成21年に比べ49団体増えています。

さらに、文化芸術活動を主たる活動分野とするNPO法人の割合は9.4%(71団体)となっています。

◆関連NPO法人認証数

	H18	H21	H24
群馬県	205 (41.7%)	263 (40.9%)	312 (41.1%)
全国計	9,590 (32.0%)	12,909 (33.1%)	15,852 (34.2%)

(資料) 内閣府

*「学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動」を、活動分野の一つに含む法人(単位：法人(NPO法人総数に対する割合：%))

*H18及びH21は12月31日、H24は9月30日現在

	H18	H21	H24
群馬県	36 (7.3%)	59 (9.2%)	71 (9.4%)

(資料) 群馬県

*同分野を、「主たる活動分野」とする法人

*H18及びH21は12月31日、H24は8月31日現在

③ 公立文化会館の主・共催公演数

平成19年度において公立文化会館で主催または共催した公演件数は、438件、全国で第22位となっています。全国平均の468件を下回っています。

また、時系列で見ると、平成10年度に比べ△37件となっています。

◆公立文化会館の主・共催によるホールでの舞台芸術・芸術公演の件数 (単位：件)

調査年度	H11	H14	H17	H20
群馬県	475	504	511	438
[全国順位]	[第17位]	[第18位]	[第13位]	[第22位]
全国計	19,210	24,138	20,650	22,014
全国平均	409	514	439	468

(資料) 文部科学省「社会教育調査」 ※数値は、前年度

(2) 県民の文化芸術の鑑賞の動向活動

① 県民芸術祭入場者数

県民芸術祭は、平成 10 年では 83 事業、268 千人の入場者がありました
が、平成 23 年では 14 事業が増え 97 事業となっているものの、入場者数は
190 千人と 78 千人減少しています。

◆県民芸術祭 入場者数 (単位：千人、件)

	H10	H15	H20	H23
入場者数	268	483	192	190
事業数	83	72	98	97

(資料) 群馬県

② 公立文化会館入場者数

公立文化会館で主催または共催する公演の入場者数は、平成 19 年度では、
270 千人 (全国第 16 位) であり、全国平均の 279 千人を△9 千人となっ
ています。

◆公立文化会館での主・共催によるホールでの
舞台芸術・芸術公演の入場者数 (単位：千人)

調査年度	H11	H14	H17	H20
群馬県	328	311	303	270
[全国順位]	[第10位]	[第16位]	[第14位]	[第16位]
全国計	11,181	12,283	11,435	13,095
全国平均	238	261	243	279

(資料) 文部科学省「社会教育調査」 ※数値は、前年度

④ 美術館・博物館入館者数及び県民会館の利用者数

県立 5 館 (美術館・博物館) の年間入館者は、平成 23 年では、505 千人
となっており、平成 15 年に比べ+21 千人、平成 20 年に比べ+76 千人となっ
ています。また、県民会館 (ベトナム文化ホール) の利用者数 (年間のべ人数)
は、平成 23 年では 242 千人となっており、減少傾向にあることがうかがえま
す。

◆美術館・博物館 入館者数

* 県立 5 館の合計 (単位：千人)

	H15	H20	H23
群馬県	484	429	505

(資料) 群馬県

◆県民会館 (ベトナム文化ホール) 利用者数

(単位：千人、%)

	H10	H15	H20	H23
群馬県	362	341	314	242
稼働率	60.4%	62.6%	62.4%	55.3%

(資料) 群馬県

(3) 文化施設数及び地方公共団体の予算

① 施設数（博物館）

博物館数は、平成23年10月1日現在、23館（全国第20位）となっています。全国平均と比べ△4館となっています。

また、人口100万人当たりの博物館数は、平成22年度で、12.0館（全国第21位）となっています。全国の9.9館と比べ+2.1館上回っています。

◆博物館数（動・植物園、水族館を除く）

（単位：館）

調査年度	H14	H17	H20	H23
群馬県 [全国順位]	16 [第25位]	18 [第24位]	21 [第20位]	23 [第20位]
全国計	1,020	1,105	1,154	1,261
全国平均	22	24	25	27

◆人口100万人当たり博物館数

（単位：館）

調査年度	H14	H17	H20	H23
群馬県 [全国順位]	7.9 [第27位]	8.9 [第26位]	10.4 [第19位]	12.0 [第21位]
全国計	8.0	8.6	9.0	9.9

※数値は、前年度

注) 本表は博物館法上の博物館を示す。

館数は、調査年度の10月1日現在。

(資料) 文部科学省「社会教育調査」

② 施設数（文化会館）

文化会館数は、平成23年10月1日現在、42館（全国第16位）となっています。全国平均と比べ+2館となっています。

また、人口100万人当たりの文化会館数は、平成22年度で、21.0館（全国第18位）となっています。全国の14.6館と比べ+6.4館と大幅に上回っています。

◆文化会館数

（単位：館）

調査年度	H14	H17	H20	H23
群馬県 [全国順位]	41 [第16位]	42 [第17位]	43 [第16位]	42 [第16位]
全国計	1,832	1,885	1,893	1,867
全国平均	40	40	40	40

◆人口100万人当たり文化会館数

（単位：館）

調査年度	H14	H17	H20	H23
群馬県 [全国順位]	20.2 [第17位]	20.8 [第18位]	21.4 [第16位]	21.0 [第18位]
全国計	14.4	14.8	14.8	14.6

※数値は、前年度

注) 館数は、調査年度の10月1日現在

(資料) 文部科学省「社会教育調査」

③ 施設数（公民館）

公民館数は、平成 23 年 10 月 1 日現在、225 館（全国第 33 位）となっています。全国平均と比べ△87 館となっています。

◆公民館数

（単位：館）

調査年度	H14	H17	H20	H23
群馬県 [全国順位]	227 [第35位]	227 [第34位]	224 [第34位]	225 [第33位]
全国計	17,947	17,143	15,943	14,681
全国平均	381	364	339	312

注）館数は、調査年度の 10 月 1 日現在

（資料）文部科学省「社会教育調査」

⑤ 地元公共団体の芸術文化経費

芸術文化経費（予算）の決算額（都道府県＋域内市町村文の合計）について見ると、平成 9 年度では 7,373 百万円、平成 22 年度では 5,356 百万円となっており、△2,017 百万円となっています。平成 22 年度の全国平均は 5,132 百万円であり、全国平均と比較すると＋224 百万円となっています。

一方、都道府県のみ決算額を見ると、平成 9 年度では 2,499 百万円、平成 22 年では 1,350 百万円となっており、△1,149 百万円となっているものの、平成 22 年度の全国平均 1,285 百万円と比べ＋65 百万円となっています。

◆芸術文化経費の決算額（単位：百万円）

*都道府県＋域内市町村分の合計額

年度	H9	H14	H19	H22
群馬県 [全国順位]	7,373 [第14位]	6,394 [第14位]	4,445 [第17位]	5,356 [第13位]
全国計	317,427	304,361	244,176	241,209
全国平均	6,754	6,476	5,195	5,132

*都道府県のみ

年度	H9	H14	H19	H22
群馬県 [全国順位]	2,499 [第7位]	2,628 [第7位]	1,437 [第13位]	1,350 [第12位]
全国計	79,991	72,902	58,762	60,407
茨城	1,702	1,551	1,250	1,285

（資料）文化庁「地方における文化行政の状況」